



2007年アーノルド・フルクテンバウム博士セミナー

旧約聖書におけるメシア預言

講師：アーノルド・フルクテンバウム博士
By Dr. Arnold G. Fruchtenbaum

通訳：中川 健一

2007年5月

ハバクク・タテ・ミニストリーズ

(無断複製を禁じます)

旧約聖書におけるメシア預言

イントロダクション	p. 1
A. 新約聖書におけるこのテーマの扱い方	
B. メシア預言の四類型	
C. 重要性	
I. 律法	p. 2
A. 「女の子孫」 創世記3：15	
B. 「アブラハムの子孫」 創世記22：18	
C. 「ユダの子孫」 創世記49：10	
D. 「バラムの預言」 民数記23章と24章	
E. 「モーセのような預言者」 申命記18：15～19	
F. 律法のまとめ	
II. 預言書	p. 8
A. イザヤ書7：1～21 処女から生まれる	
B. イザヤ書52：13～53：12 受難の僕	

イントロダクション

A. 新約聖書におけるこのテーマの扱い方

ルカ 24 : 25～27、44～48

使徒 8 : 26～39

使徒 17 : 1～4

使徒 18 : 27～28

使徒 28 : 23

B. メシア預言の四類型

1. 初臨のみ（ミカ 5 : 2）
2. 再臨のみ（イザヤ 63 : 1～6）
3. 初臨と再臨（ゼカリヤ 9 : 9～10）
4. 贖いの業のすべて（詩篇 110）

C. 重要性

単純化を避けるために

再臨に関する預言を解釈するために

ユダヤ人伝道のために

I. 律法

A. 「女の子孫」 創世記 3 : 15

1. 預言の内容

エズラ 2 : 61、ネヘミヤ 7 : 63

イザヤ 7 章

黙示録 12 : 9、15、20 : 2

ヘブル 2 : 14~18

ローマ 16 : 20

黙示録 20 : 10

2. この約束の最初の「響き」 創世記 4 章~6 章

a. 創世記 4 : 1

b. 創世記 5 : 21~29

ユダの手紙 14~15

洪水は 1656 年 A.H. (ヘブル暦) に起こった。

c. 創世記 6 : 1~4

結論 : メシアは人類の中から出現する。

B. 「アブラハムの子孫」 創世記 22 : 18

アブラハム契約

ガラテヤ 3 : 16

イザヤ 42 : 1 ~ 6、49 : 5 ~ 6

アブラハム契約と関連した6つの箇所

創世記 12 : 1 ~ 3

創世記 12 : 7

創世記 13 : 14 ~ 17

創世記 15 : 1 ~ 21

創世記 17 : 1 ~ 21

創世記 22 : 15 ~ 18

三つの約束

土地の約束

土地の契約 (パレスチナ契約)

子孫の約束

ダビデ契約

I 歴代 17 : 10b ~ 14

祝福の約束

新約

結論 : 「女の子孫」は、アブラハムの子孫に限定される。つまり、メシアはユダヤ人である。

C. 「ユダの子孫」 創世記 49 : 10

「シロ」という言葉の意味

エゼキエル 21 : 25～27

「かぶりもの」

出エジプト 28 : 4、37、39、29 : 6、39 : 28、31

レビ 8 : 9、16 : 4

「冠」

創世記 49 : 10

詩篇 110

三つの教え

人類から、アブラハムから、そしてユダ族から

メシアは王である。

ユダ族の存在が明白な内にメシアは登場する。

紀元 70 年の前に登場する。

結論

- (1) 「女の子孫」と「アブラハムの子孫」は、ユダ部族から出る。
- (2) メシアは、王である。
- (3) メシアは、紀元 70 年の前に登場する。

D. 「バラムの預言」 民数記 23 章と 24 章

バラムの物語

民数記 22 : 1 ~ 6、12

1. 第一の預言 (民数記 23 : 7 ~ 10)

7 節

9 節

10 b 節

2. 第二の預言 (民数記 23 : 18 ~ 24)

3. 第三の預言 (民数記 24 : 3 ~ 9)

(1) イスラエルの将来

(2) イスラエルの王の将来 (7 b)

4. 第四の預言 (民数記 24 : 15 ~ 24)

17a 節と創世記 49 : 10

14 節

25 節

結論 : メシアは王である。

E. 「モーセのような預言者」 申命記 18 : 15～19

モーセと他の預言者の違い
民数記 12 : 5～8

モーセとメシアの類似点

- (1) 預言者 (民数記 12 : 6～8)

- (2) 贖い主 (出エジプト 3 : 10)

- (3) 仲介者 (出エジプト 20 : 18～21)

- (4) 執り成し手 (出エジプト 32 : 7～35)

結論：メシアは預言者である。

F. 律法のまとめ

「子孫」

- (1) 女の子孫
- (2) アブラハムの子孫
- (3) ユダ族の子孫

神であり人である。

王である。

モーセのような預言者である。

呪いを取り除く方

処女降誕を予感させるもの

創世記 3 : 15

Ⅱ. 預言書

A. イザヤ書7：1～21 処女から生まれる

イザヤ書7～12章

インマヌエルの書

7：14

8：8、10

論争点

創世記3：15

イザヤ7：13～14

(1) 「しるし」

マタイ1：22～23？

(2) ヘブル語の「アルマー（乙女）」

解釈

「二重成就の原則」(double fulfillment)

イザヤ7：13～14

マタイ1：22～23

「二重言及の原則」(double reference)

ヘブル語の「アルマー（乙女）」

(1) ナアラー

I列王1：2

ルツ2：6

(2) ベツラー

ヨエル1：8

創世記24：16

士師21：12

(3) アルマー

創世記24：43

出エジプト 2 : 8

詩篇 68 : 25

雅歌 1 : 3

雅歌 6 : 8

箴言 30 : 18~19

イザヤ 7 : 14

1. ダビデの家に対する脅威 イザヤ 7 : 1~2

I 歴代 17 : 10b~14

2. アハズ王へのメッセージ イザヤ 7 : 3~9

3. 解放のしるし イザヤ 7 : 10~17

a. しるしの提供 7 : 10~11

b. しるしの拒否 7 : 12

申命記 6 : 16

c. ダビデの家に対するしるし 7 : 13~14

d. アハズに対するしるし 7 : 15~17

4. アッシリヤの侵攻 イザヤ 7 : 18~21

結論

- (1) メシアは処女から生まれる。創世記 3 : 15 の説明。
- (2) メシアは、神人である。
- (3) メシアは、王である。
- (4) メシアは、紀元 70 年の神殿の崩壊以前に生まれる。

B. イザヤ 52 : 13～53 : 12 受難の僕

ユダヤ教の見解

ミシュナとゲマラ (タルムード)

ラシの新解釈 (1050 年頃)

ラムバム (マイモニデス) の反論

1800 年以降のユダヤ教

1. 見よ、私の僕は栄える。 52 : 13～15

42 : 1～6

49 : 1～13

50 : 4～9

52 : 13～53 : 12

52 : 13～15 は、53 章のまとめとなっている。

2. 私たちの聞いたことを、だれが信じたか。 53 : 1～3

53 : 1

40 : 10

51 : 5

51 : 9

52 : 10

52 : 13～15

53 : 2

11 : 1

53 : 3

3. まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みをになった。 53 : 4～6

53 : 4

53 : 5

53 : 6

4. 彼は痛めつけられた。彼は苦しんだが、口を開かない。 53 : 7～9

53 : 7

マタイ 26 : 63、27 : 12～14、ルカ 23 : 9

53 : 8

53 : 9

5. しかし、彼を砕いて、痛めることは主のみこころであった。 53 : 10～12

53 : 10

53 : 11

53 : 12

イザヤ 52～53 章のまとめ

この箇所は、イスラエルの民に関する預言ではなく、メシアに関する預言である。

- (1) 古代のラビたちの見解
- (2) 「私たち」(複数形)と「彼」(単数形)の使い分け
- (3) メシアは個人
- (4) 9節。メシアの苦難は自発的なもの

- (5) 8節。メシアは「わたしの民」のために死ぬ。
- (6) メシアは罪のない方（4～6、8～9）。イスラエルには罪がある（1：4～8）。
- (7) メシアは身代わりの死を遂げる（4～6、8、10、12）。イスラエルは異邦人により苦しめられる。
- (8) メシアの受難は、義認と霊的な癒しをもたらす（5b、11b）
- (9) メシアは死ぬ（8、12）が、イスラエルの民は生き延びる。
- (10) メシアは復活する（10～11節）。

結論

- (1) メシアは普通の環境の中で、普通に誕生する。
- (2) メシアの初臨の特徴は、受難である。
- (3) 初臨のメシアは、拒否される。
- (4) メシアは裁判を受け、死刑を宣告される。
- (5) メシアは、死刑を執行される。
- (6) メシアは、金持ちの墓に葬られる。
- (7) メシアは、復活する。
- (8) メシアの受難と使徒は、すべて罪人の身代わりである。
- (9) メシアは、ご自身を信じるすべての人に義認をもたらす。